



四 気 折 々

川越町立川越中学校
学校だより 第34号
平成30年3月15日

四気＝川越中校訓「やる気 ほん気 こん気 げん気」

感動から1週間

平成29年度全校生徒で過ごす川越中学校での学校生活最終日を、先週終えました。在校生が考えたスローガンどおりの素晴らしい「第28回 川越中学校 卒業証書授与式」となり、ご来賓の方々をはじめ、卒業生を含む全列席者に大変感謝しています。そして、卒業生から在校生に「良き川中」のバトンパスが行われた卒業式になったことも、ご列席いただきましたみなさんと共有でき、うれしく思います。

私たち教職員一同及び在校生は、平成29年度卒業生が大切にしてきた「人を思いやる気持ち」を引き継ぎ、先週9日（金）より次年度の準備期間としてスタートしました。

来年以降の卒業式も「良き川中」のバトンパスとなるよう、日々の教育活動を生徒とともに充実させてまいりますので、保護者の皆様には、今までと変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。

なお、卒業生に向けた城田町長様のご祝辞、稲垣教育長様の告辞、私の式辞の概要の一部をご紹介します。在校生であるあなたたちにも卒業生と同じく受け止めてほしいと願います。



《城田町長様のご祝辞より》

欠点や苦手なことがあっても、そのことを意識し、それらを克服しようと努力し続ける人間こそが、かえって自身の本当の成長、発展につながると考えます。失敗を恐れて挑戦しなかった「後悔」よりも、挑戦した結果だめでも、しっかり「反省」し、次につなげるという「一病息災」の精神で、心身共に逞しい人間になってほしい。

《稲垣教育長様の告辞より》

「自分自身の個性を大切にする」「互譲の精神を持つ」「わからないことをわからないままにしておかない」という3つの約束を守っていただき、卒業生みなさんの前途に、明るい光がふりそそがれることを願っています。

《私の式辞より》

「人を敬うこと」「助け合うこと」によって、「情けは人の為ならず」ということを体現してほしい。

【第28回 平成29年度卒業証書授与式】

